

高齢者に反射板付き交通事故防止啓発チラシを配布し 交通事故防止を呼び掛け

～愛媛県県民環境部防災局などと合同で交通安全啓発活動を実施～

日本損害保険協会中国・四国支部愛媛損保会(会長：橘 洋祐・三井住友海上火災保険株式会社 四国西支店長)では、愛媛県 県民環境部 防災局や愛媛県警本部、地元ボランティア団体「母の会」、愛媛県損害保険代理業協会と連携し、2月9日(月)に松山市のスーパーフジ藤原店、グランフジ重信店で、当損保会寄贈の反射板付き交通事故防止啓発チラシを配布し、その活用を呼びかける交通安全啓発活動を行いました。

当日は、各スーパーに訪れる高齢者等に反射板付き交通事故防止啓発チラシなどを手渡し、交通事故への注意を呼びかけました。

反射板付き交通事故防止啓発チラシなどをもらった方からは、「反射板を張ると車からよく見えるので、外出する時、安全面でとても心強い。」「反射板は前から欲しいと思っていたのでありがたい。大事に使います。」などのコメントがありました。

当支部では、今後も行政機関やボランティア団体と連携して高齢者を中心とした交通事故防止に取り組んでいきます。



啓発活動の様子①



啓発活動の様子②